

- シンプルかつ簡単な設定で、効率よくドライブバックアップを作成しよう！

Nero LIVEBackup では難しいジョブ設定を行うことなく、ハードディスク全体のバックアップを定期的に実行できます。

## ① バックアップ開始までの手順

### 1. Nero BackItUp Essentials の起動

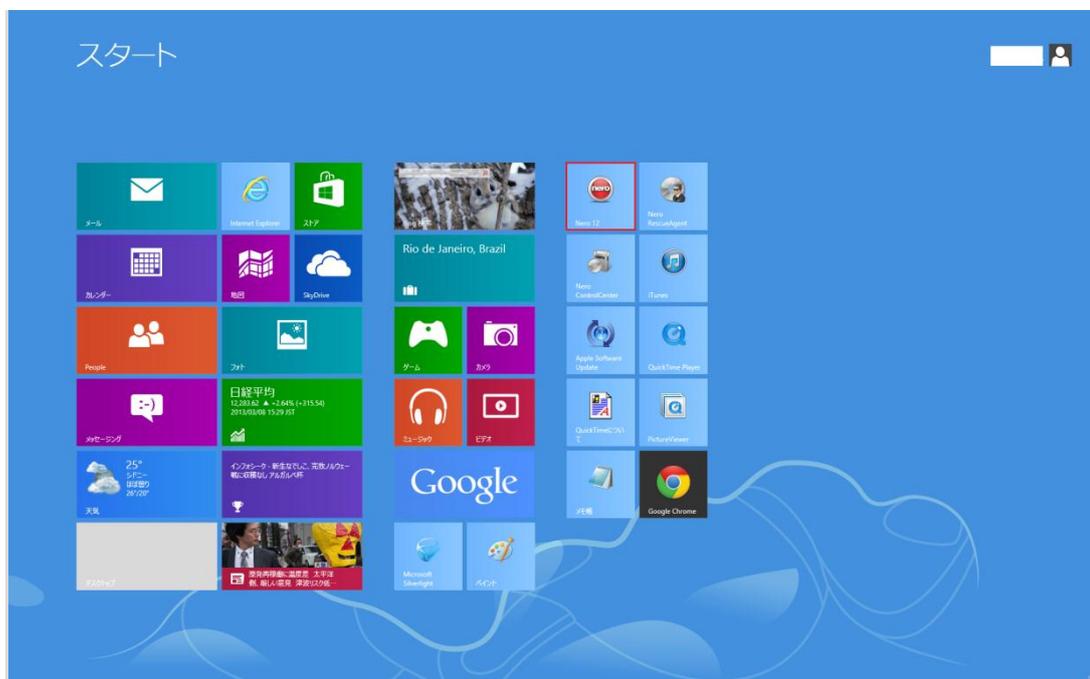
まず、デスクトップアイコンをダブルクリックして Nero BackItUp Essentials を起動し、最初のホーム画面を立ち上げます。

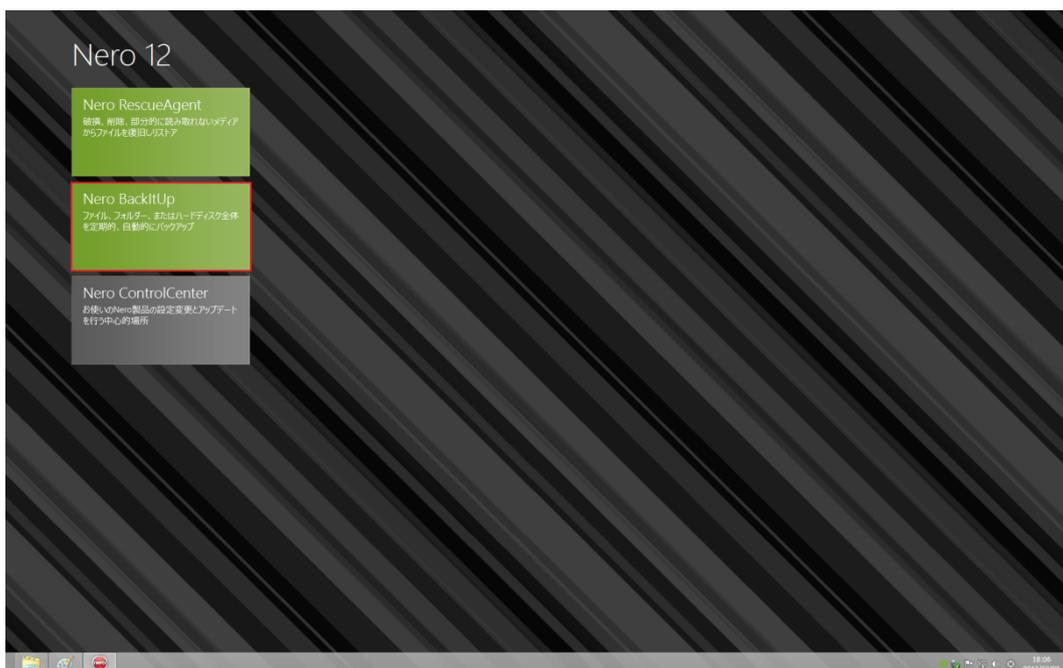
#### ※Windows 8 の場合

デスクトップからの場合



モダン UI からの場合





デスクトップの**[Nero 12]**ショートカットをダブルクリックするか、モダン UI（タイル状のスタート画面）で**[Nero 12]**をクリックし、アプリケーション選択で **[Nero BackItUp]**をクリックしてください。

※Windows 7、Vista、XP の場合



デスクトップの**[Nero BackItUp 12]**ショートカットをダブルクリックしてください。

## 2. バックアップ元、バックアップ先の選択

ホーム画面上部が、Nero LIVEBackup のコントロールパネルになっています。ここから**[設定]**ボタンをクリックし、設定ウィンドウを開きます。ウィンドウ上には以下の 3 つの設定項目がありますので、それぞれ確認を行ってください。



#### A. 選択したバックアップ先

ここでバックアップを保存する、ターゲットとなるドライブを選択します。バックアップ先を指定、変更を行う場合は**[変更]**をクリックしてください。ハードディスク、ネットワーク上のドライブ等、お使いのパソコンで認識されているデバイスがリスト表示されますので、ここからバックアップ先を選択してください。作成されるバックアップは、

指定したバックアップ先に自動的に作成される[Nero LIVEBackup]フォルダーに保存されます。

## B. 選択したバックアップデータ

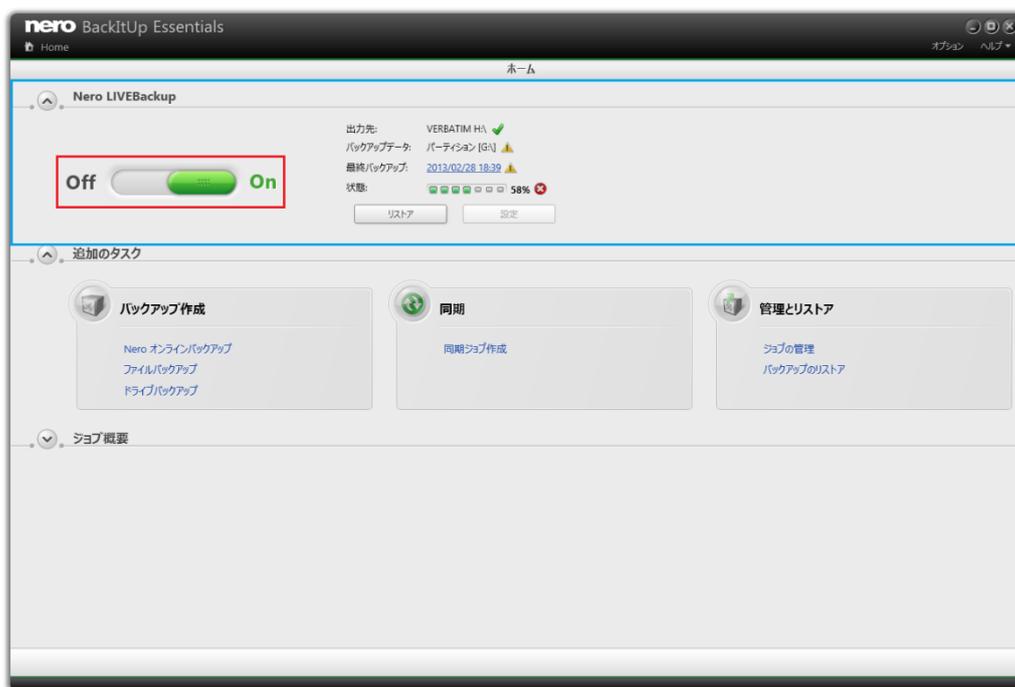
バックアップを行うバックアップ元のドライブを選択します。通常はパソコン上で認識されているハードディスクがすべて一覧として表示されますが、お使いのパソコン上のパーティションの区切り方によっては、これに依存する形で、ドライブがパーティション単位で選択できるよう表示されますので、ご希望に応じてパーティションを指定することもできます。

## C. 選択したバックアップスケジュール

バックアップ作業の時間間隔をここで設定することができます。初期設定では2時間に設定されていますが、お好みの時間をここでご入力いただけます。

それぞれの設定後、[OK]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを閉じてください。

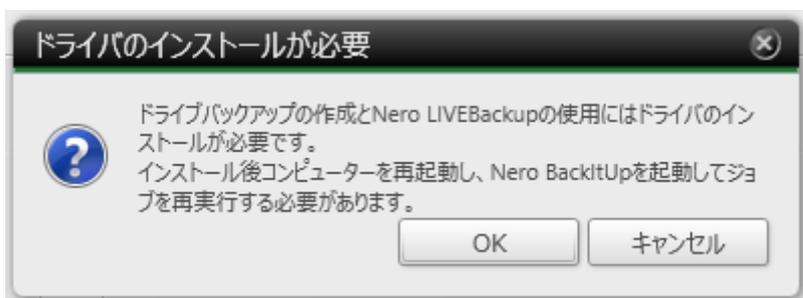
## 3. バックアップ設定を有効に（開始）する



Nero LIVEBackup コントロールパネル左側の大きなスイッチをドラッグしてください。赤い[OFF]から緑の[ON]に切り替わり、自動的に初回バックアップが始まります。

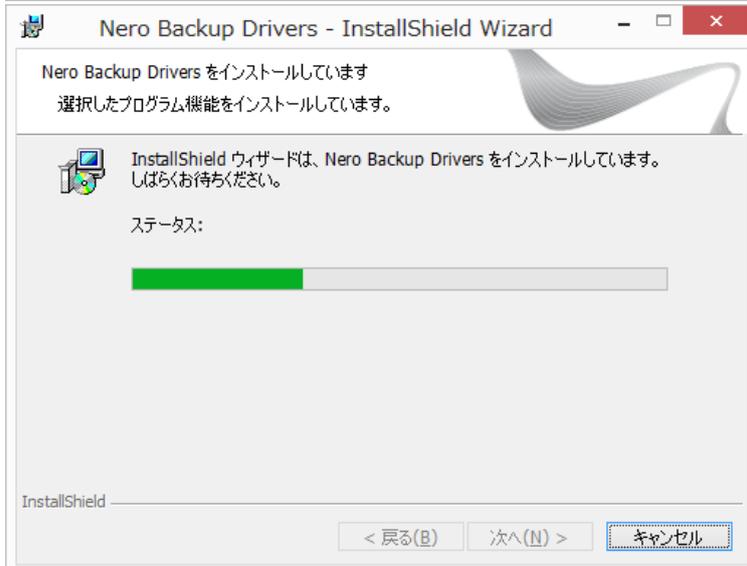
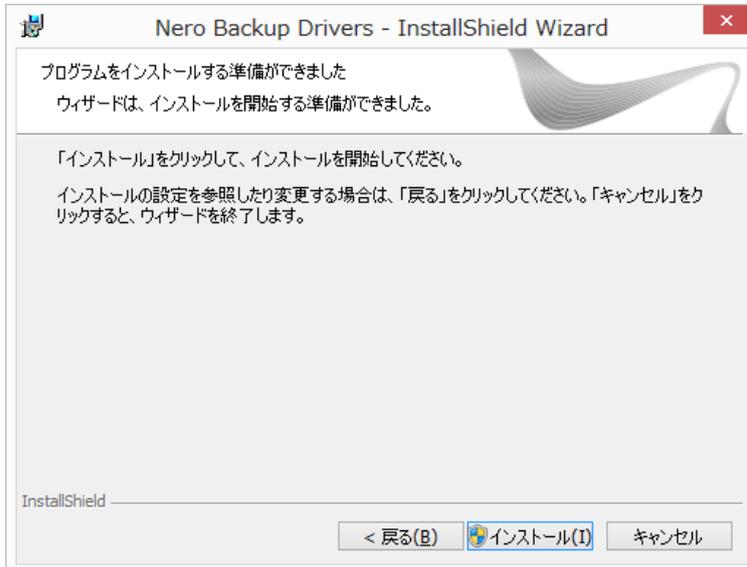
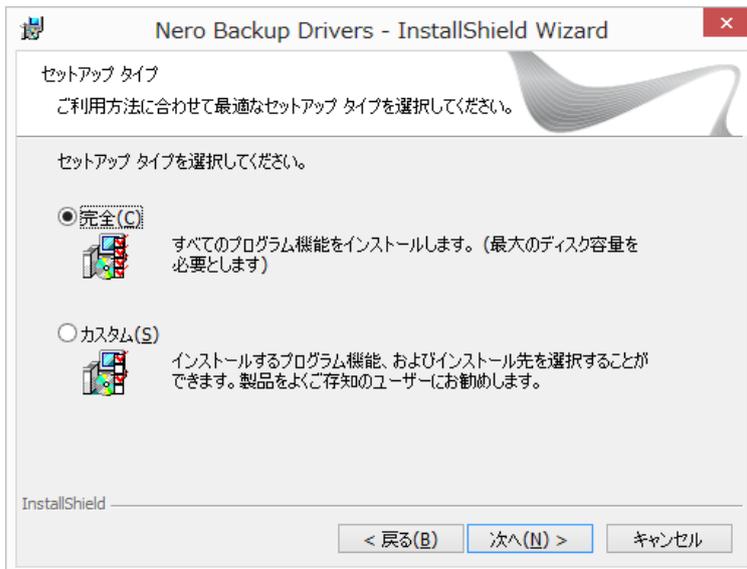
※インストール後、初めてバックアップ作成を行う時

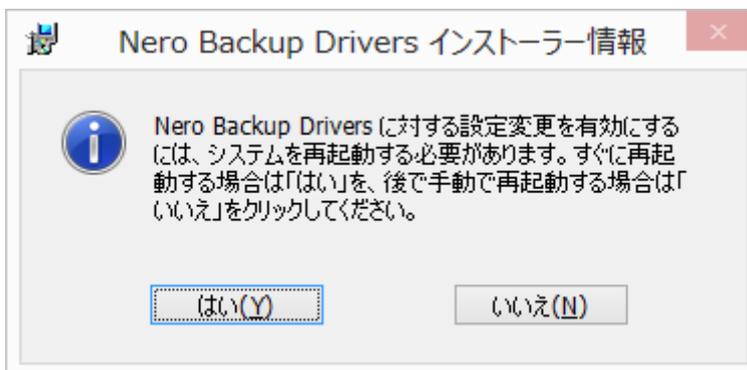
Nero をインストール後初めてバックアップを行う場合、スイッチを[ON]に切り替えると、バックアップ作業に必要なドライバー[Nero Backup Driver]のインストールが要求されます（ドライバーをインストールしないと、バックアップ作業が開始できません）。



この作業は 1 分足らずで終了しますので、表示されたメッセージに従いインストールを進めてください。ドライバーのインストール後、パソコンを再起動させ、LIVEBackup のスイッチを[ON]に切り替えてください。







※バックアップデータの確認方法

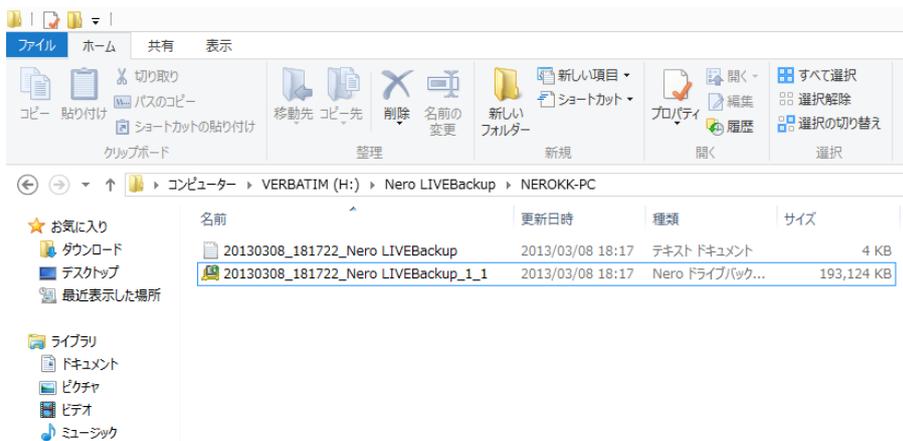
バックアップ作業完了後、指定したバックアップ先に自動作成された[Nero LIVEBackup]フォルダーの中には、ユーザー名の付いたフォルダーが作成され、その中にバックアップデータが保存されています。このバックアップデータのファイル名は、順に、

- a. 作成開始した時刻（年、月、日、時、分、秒）、
- b. [Nero LIVEBackup]、
- c. バックアップデータのファイル数

となります。例えば、2013年3月08日18時17分22秒にバックアップ作成が開始されたバックアップデータは

**[20130308\_181722\_Nero LIVEBackup\_1\_1]**

となり、バックアップデータが分割作成された場合、末尾の数字で揃えて作成されます。



尚、データファイルと、バックアップの情報ファイルとして、同名のテキストファイル (.txt)も作成されますが、これはバックアップデータとセットになっていますので、**削除せず一緒に保存**してください。

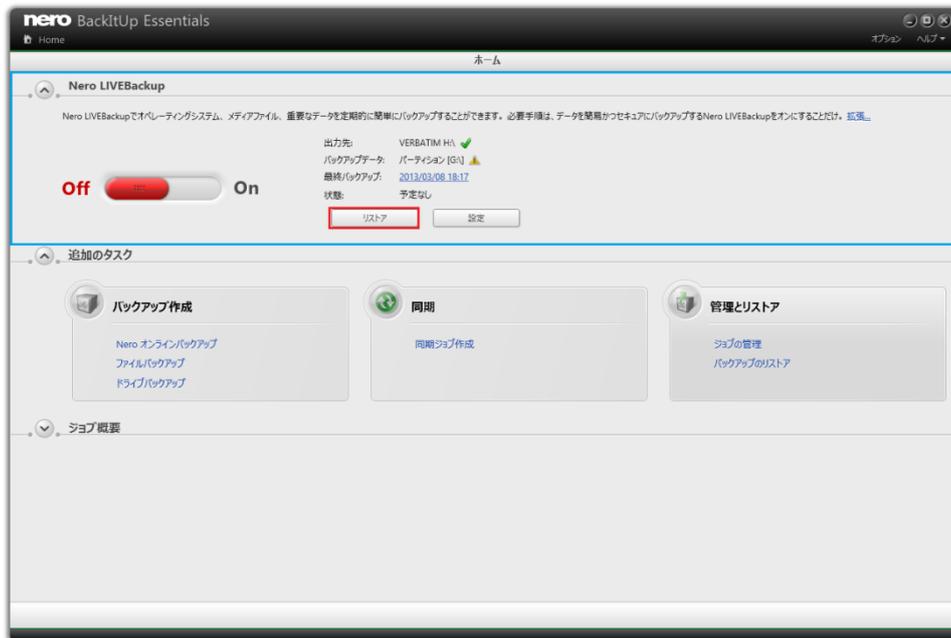
## ② リストアの手順

① で作成したバックアップを元に、ハードディスクにリストア(復元)を行う場合は、以下の手順で行います。

### 1. Nero BackItUp Essentials の起動

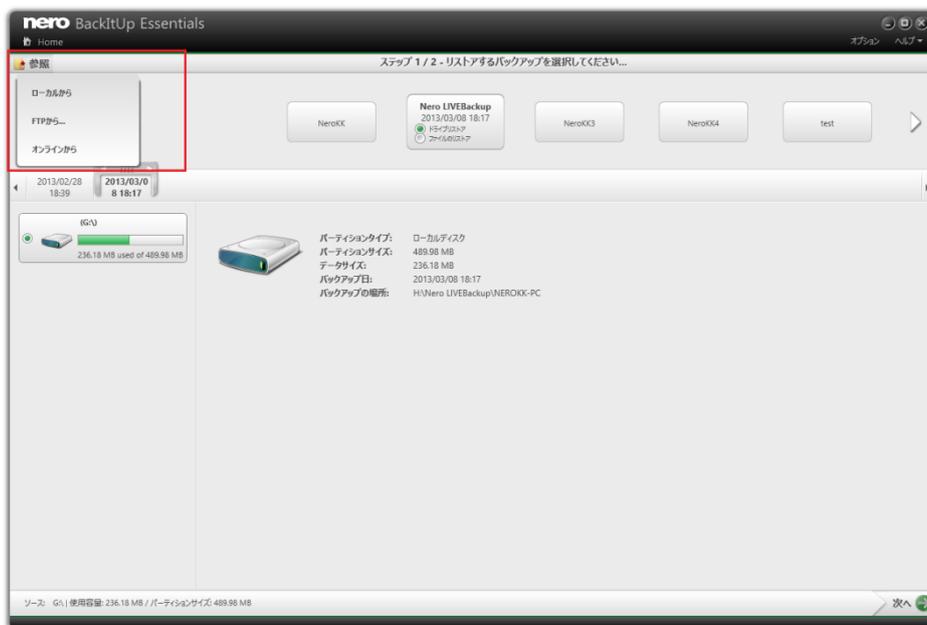
「バックアップ開始までの手順」 1. で説明された手順で Nero BackItUp Essentials を起動してください。

### 2. リストアを行うバックアップデータの選択



ホーム画面上部の Nero LIVEBackup コントロールパネルで[リストア]ボタンをクリックします。ここでは、Nero LIVEBackup を含む、Nero BackItUp Essentials で作成したファイルバックアップ、ドライブバックアップのデータからリストアを行うことができます。

画面左上[参照]をクリックし、指定したバックアップデータの保存先から、データを呼び出します。



## ※指定可能なバックアップデータの保存場所

### [ローカルから]

お使いのパソコン内、またはパソコンに接続されている外付ハードディスクに保存されている場合。内蔵、または外付ハードディスクからバックアップデータ呼び出す場合は、こちらを選択します。

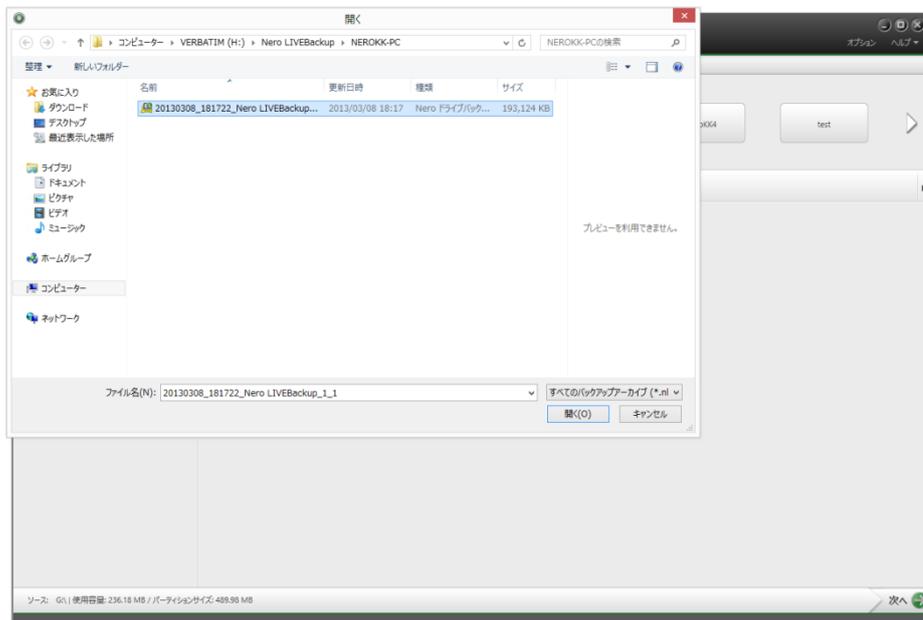
### [FTP から]

お使いのパソコンが、任意の FTP サーバーに接続されていて、そのサーバー上にバックアップデータが保存されている場合

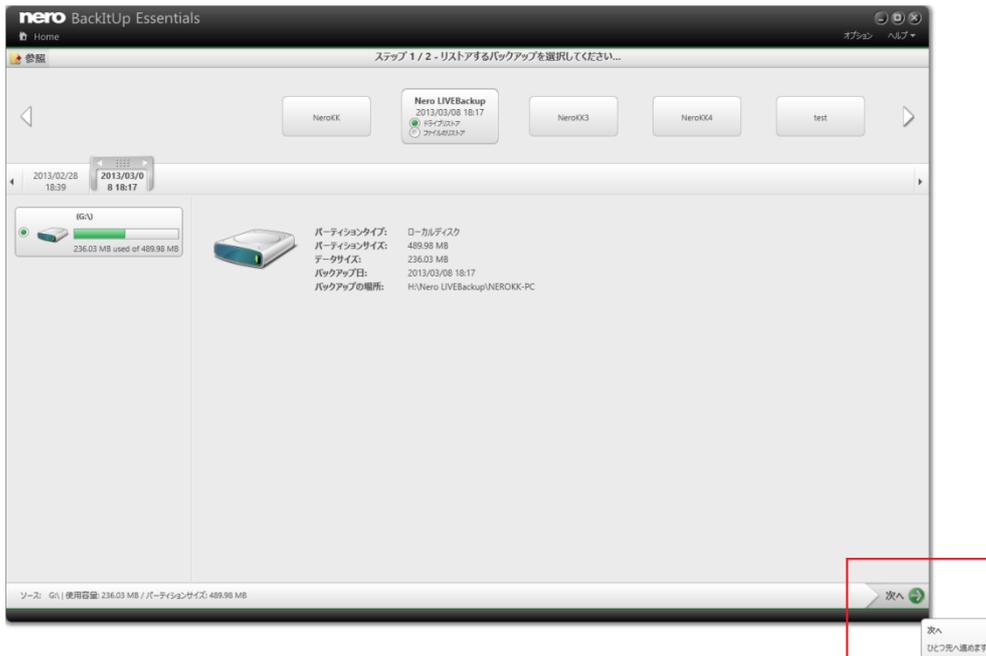
### [オンラインから]

任意で登録され、お使いのパソコン上でオンライン状態となっているオンラインサーバー、オンラインストレージなどにバックアップデータが保存されている場合

選択するとエクスプローラ画面が起動しますので、外付ハードディスクに保存されている[Nero LIVEBackup]フォルダー内に保存されているバックアップデータを選択します。



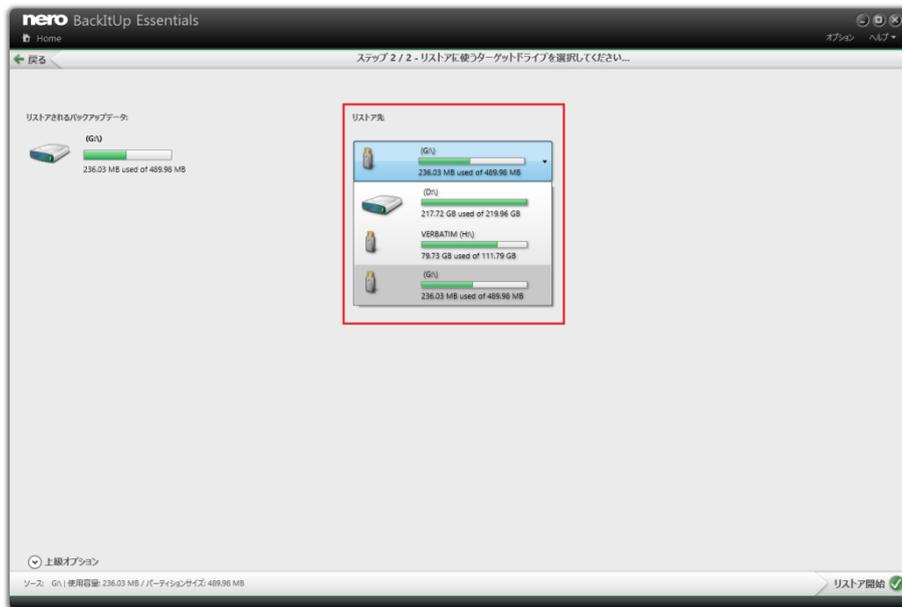
選択したら、画面右下の【次へ】をクリックします。



### 3. リストア先の指定、リストアの開始

次にバックアップデータのリストア先を指定します。

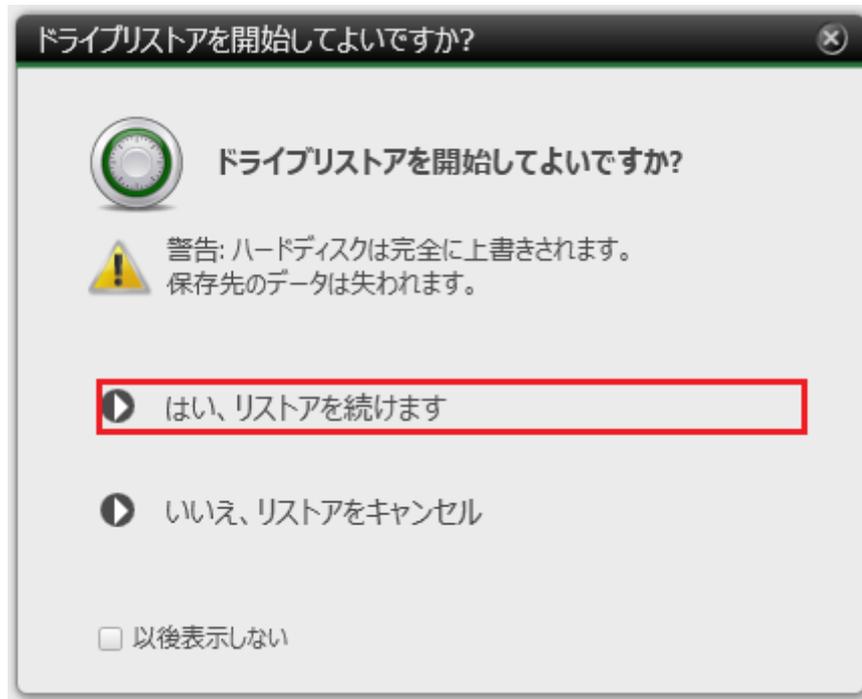
まず画面上部[リストア先]をクリックします。



画面中央に、お使いのハードディスクの一覧が表示されますので、この中からリストア先となるドライブを選択してください。

※例えば...

お使いのパソコンに内蔵の D ドライブのバックアップデータを作成した場合、このデータを選択し、ここでリストア先を D ドライブと選択することで、D ドライブをバックアップを作成した時の状態にリストアすることができます。



選択後、画面右下[リストア開始]をクリックすると、リストア前の確認メッセージが表示されますので、[はい、リストアを続けます]をクリックすることで、リストア作業が始まります。終了のメッセージが表示されたら、閉じて終了してください。これでリストア作業は全て終了となります。

